

2020年8月25日

プレスリリース

新型コロナウイルスからの復興と気候変動・環境対策に関する 「オンライン・プラットフォーム」への貢献

9月3日(木)日本時間20時より、気候変動に関する国際連合枠組条約(UNFCCC)事務局のサポートのもと、日本国環境省が主催する新型コロナウイルスからの復興と気候変動・環境対策に関する閣僚級オンライン会合が開催されます。また、会合に合わせ、各国の「新型コロナウイルスからの復興×気候変動・環境対策」に関する取り組みの状況・予定などの情報や、各国の大臣、さらには国際機関、地方自治体、産業界、市民社会などからのビデオメッセージの提出を呼びかけており、これらは閣僚級会合の様子とともにウェブサイト「Platform for Redesign 2020」にて、順次掲載されます。公益財団法人地球環境戦略研究機関(IGES)は、本会合開催および情報共有のためのウェブサイト構築・運用に貢献しています。

「Platform for Redesign 2020」は、新型コロナウイルス(COVID-19)によりさまざまな困難に直面する世界が、もうひとつの大きな危機である気候変動を初めとする環境危機を踏まえて、持続可能かつしなやかで包括的な社会を目指すイニシアティブです。本年4月の第11回ペータースベルグ気候対話ならびに、UNFCCC事務局が6月に主催したジューン・モメンタムにて、小泉環境大臣が呼びかけ、多くのステークホルダーから賛同されました。オンライン閣僚級会合の後、継続的に本ウェブサイトで最新動向を公開することで、来年開催予定のCOP26までのモメンタム維持ならびに醸成を目指します。IGES 武内和彦理事長も、「より良い復興」に向けた、地域循環共生圏の概念の重要性を示唆するとともに、国際協調の必要性を改めて強調する動画メッセージを寄せる予定です。

閣僚級会合の開催概要は以下の通りです。

新型コロナウイルスからの復興と気候変動・環境対策に関する「オンライン・プラットフォーム」

日時：2020年9月3日(木) 日本時間20時～23時

会場：オンライン(ストリーミング中継、日本語同時通訳あり)

詳細は下記リンクよりご確認ください。

PLATFORM for REDESIGN 2020 - Online Platform on Sustainable and Resilient Recovery from COVID-19
<https://platform2020redesign.org/>

公益財団法人地球環境戦略研究機関(IGES: Institute for Global Environmental Strategies)について

IGESは、アジア太平洋地域における持続可能な開発の実現に向け、国際機関、各国政府、地方自治体、研究機関、企業、NGO等と連携しながら、気候変動、自然資源管理、持続可能な消費と生産、グリーン経済などの分野において実践的な政策研究を幅広く行っています。1998年、日本政府及び神奈川県からの支援により設立。本部は神奈川県葉山町に所在し、約150名の研究者を擁し、その約3分の1が外国籍。関西(兵庫県)、北九州、北京、バンコク、東京の各センター・事務所と共に、グローバル及びアジア太平洋地域のネットワークを生かした戦略研究を展開しています。

【このプレスリリースに関するお問い合わせ】

公益財団法人 地球環境戦略研究機関 (IGES) <http://www.iges.or.jp/>

広報担当：庄(しょう)・杉原 [Tel: 046-855-3845](tel:046-855-3845) Email: iges_pr@iges.or.jp